



「シビックテック」ってご存知ですか？直訳すると「市民技術」とでも言いましょうか。市民や行政とIT技術者が協力しつつ、ITをうまく活かして社会課題に取り組む活動です。2013年にCode for Japanという団体ができた後、「Code for OO」という団体が日本中に80ほど生まれ、各地でシビックテック活動に勤しんでいます。この連載では、名古屋のシビックテック団体Code for Nagoyaの関係者が、いろいろなシビックテック事情をご紹介します。

今号では、NPO法人リネーブル・若者セーフティネットの代表理事の荒川陽子さんに、ITを通じて自分らしい働き方を創り出している同団体の活動をご紹介します。

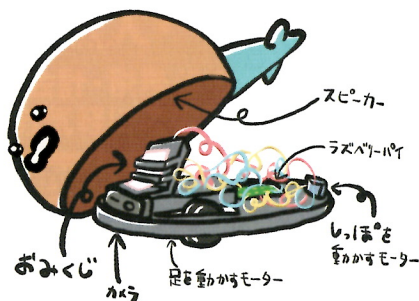
自分らしく働くことに迷う若者

NPO法人リネーブル・若者セーフティネット(安城市)は、無業の若者や非正規雇用で働く若者が「今の自分にちょうど良い働き方」を見つけるための学びの居場所です。無業の理由は様々ですが、1日8時間、週5日フルタイムで働くことに馴染めない若者も少なくありません。また、やりがいを感じられない仕事や自分に合わない仕事を続けることで、焦りや不安を感じ、「ここではやっていけない」と、早期離職を繰り返すケースもあります。「自分が本当にやりたいことは何だろう」と悩み、無業の状態が長期化する若者もいます。

居場所×Tech

リネーブルでは、3DCADやAIなどのITスキルを実務家から学び、それをチームでプロジェクトとして動かす場を作っています。例えば、IOT開発チームは、「100均グッズを使ったスマートハウス ワークショップ」を一般市民向けに開催し、3DCADを学んだ若者が企業向けの3DCAD導入研修の講師を務めるなど活躍の場が広がっています。また3DCADとアプリ開発チームが協働で制作した「AIを搭載したおしゃべりロボット」を異業種交流会「メッセナゴヤ2023」に出展するなど、外部への情報発信を積極的に行っています。

リ・ファン かいたいしんしょ



AI搭載おしゃべりロボット「リ・ファン」も開発！

アプリ名：「ジャック」・・・数秒（じやく）より引開

①キャッチコピーを生成したいものの説明を入力



②キャッチコピーが5つ生成される
(採用された修辭技法からランダムで一つ使用)

③「もう一度」ボタンを押すことで
気に入るまで何度でも生成できる



アプリ開発チームが制作した「ジャック」



「ジャック」は学会でも発表しました！

今後の展望

教育機関を離れた後、無業の若者がチームで学ぶことのできる場はほとんどありません。リネーブルでは、同じ境遇の仲間と共に、互いの得意なこと・苦手なことを補い合いながら学べるコミュニティを提供します。また、地元中小企業との連携を強化し、1日2時間・週2日から始めるインターンシッププログラムを開発するとともに、企業が抱える人手不足の課題に対して、デジタル業務改善などの手法を活用し、新たな働く場を生み出すことにもチャレンジしていきます。

自分らしい働き方へ

自分のペースで学び、小さな成功体験を積み上げながら、働く一歩を踏み出す。今すぐ普通に働くことは難しいけれど、今の自分にちょうど良い働き方を探す。そのようなお手伝いの場を若者たちと共に創っていきたいと思います。